

# 事業計画における中期方針(案)について

(平成27年度～平成29年度)

福岡商工会議所

平成27年3月25日

# 1. 福岡市の現状と福岡商工会議所を取り巻く環境

## 社会

- 九州域内からの人口流入と九州全域での人口減少
  - 福岡市2015年 152万 →25年 159万人
  - 九州 2015年 1297万 →25年 1221万人
- 若者、若い女性が多い人口構成
  - 若者率19.2%(政令市全国一位)
- 一方高齢化は進展、生産年齢人口は減少
- モノクル誌「住みやすい都市」トップ10入り
  - 物価、家賃、歴史、災害の少なさetc
- グローバル創業・雇用創出特区の指定
- 高い創業率、廃業は創業の倍(事業所数の減少)
  - 福岡市 開業7,821 廃業14,876(H18~H21年)
  - 札幌市 開業7,810 廃業15,370( " )
- 全国的に注目される都市、アジアに一番近い都市、「元氣な街」
- 交通インフラ整備の進展(都市高速環状線化、地下鉄七隈線延伸、空港滑走路増設に向けた動き)
- 消費税率の引き上げ(8%→10%予定)

- 世界、アジアの人口は増加する中、日本の人口は減少(国連予測)
  - 世界人口 2010年 69.1億 → 30年 84.2億 → 50年 95.5億
  - アジア 2010 41.6億 → 30 48.9億 → 50 51.6億
  - アフリカ 2010 10.3億 → 30 16.3億 → 50 23.9億
  - 日本 2010 1.3億 → 30 1.2億 → 50 0.97億
- 世界経済の中心も、欧米からアジアへシフト。現在は中国やインド、タイ、インドネシアの個人消費が大きく伸びる等、台頭著しい。

## 中小企業

- 多様化・専門化する経営課題
  - 最大の課題は営業強化・販売拡大(アンケートより)
- 経営者の高齢化、事業承継問題
- 企業負担の増加
  - 社会保険料・電気代・燃料代等の引上げ、原材料価格の高騰など
- 中小・小規模企業の振興に向けた関係法令改正の動き
  - 小規模基本法・支援法、個人保証の見直しなど
- 法人税制改正の動き(法人税率、外形標準課税など)

## 福岡商工会議所

- 会費収入、生命共済収入の減少傾向
- 将来的な収支悪化懸念
- 会館の老朽化
- 「透明性の高い組織・運営」、「同質同量の情報共有」の推進
- 小規模事業者支援への取り組み強化
  - センター統合と地区担当制の導入
  - 各本部の役割の明確化
  - 本部内の経営指導員の専門教育実施など
- 県連、九商連等広域活動強化への取り組み
- 成果と成長の実現に向けた人事制度見直し



## 経済

- 経済の広域化、グローバル化
- アベノミクスによる大企業、輸出型企業中心の業績回復
  - 実感に乏しい地方経済・中小企業の回復感
- 円安・原料高の進展、中小企業への悪影響

## 産業

- サービス業、商業、貿易・流通中心の福岡の産業構造
  - H23GDP 福岡市6.78兆、神戸6.18兆、熊本県5.61兆円
  - 同 GDP構成比 卸小売25.8%、サービス22.7%、不動産11.1%
- 活発な観光集客活動(都市型観光)
  - H25 海外入国者数(港、空港): 886千人(前年比+119千人)
  - 同 国際会議数 253回
- クリエイティブ産業への注力(福岡市:映像、ゲーム、IT)
- 全国資本や大手弁護士事務所の進出
- 商店街の二極化(広域型商店街(1割)と地域型商店街(9割)への分化、地域型商店街の衰退)

## 雇用

- 労働力人口の減少、65歳までの段階的雇用義務化
- 求職と求人のミスマッチ
  - 優秀な学生の確保
  - 建設業、運輸業を中心とした人手不足
- 女性の活躍推進(国は、女性管理職30%を目標)

## 2. 目指す姿、期待（長期ビジョン）

### 「アジアの拠点都市として活力溢れる福岡」

- 福岡が、その強みである「食」、「ファッション」、「クリエイティブ」を核に、九州、国内だけでなくアジアからも集客をはかり、先進的な取組みにもチャレンジし経済成長している
- アジアの成長を取り込み、発展する注目都市に相応しい都市機能と交通インフラを兼ね備えている

### 「地域を支える商工業者」

- 商工業者が、意欲と希望をもって事業にチャレンジし、福岡の活力を自らの事業の存続・発展に取り込み、そのことが福岡のさらなる活力につながっている
- 新たに事業を興そうとする力が次々に沸き起こり、新たな力が商工業の成長の原動力となっている



### 「信頼される福岡商工会議所」

- 商工業者のチャレンジと地域経済・産業の発展を支援するべく、会員・商工業者の意見を活動につなげ、活発な行政との政策論議や経営支援力の向上を通じて、事業者と共に考え活動している
- その結果、組織率を高め、商工業者や地域から信頼される商工会議所となっている

3. これまでの実績と評価

【 実 績 】

(1)チャレンジする商工業者の成長実現に向けた取り組み

- ・ 会員訪問の強化による、事業者の現状把握・コミュニケーション強化

	H24	H25	H26(12月まで)
巡回指導件数(経営相談本部)	13,727件	11,015件	12,374件
窓口相談件数(       "       )	5,183件	4,859件	3,684件

- ・ 商談会事業の強化(毎日が商談会、アジアでの販路拡大支援、等)

(2)環境の変化を踏まえた経営安定化への取り組み

- ・ 金融円滑化法の期限切れ対応、消費増税の転嫁対策支援
- ・ 安価で安定した電力供給実現に向けた意見表明(九商連と連携)

(3)福岡の強みを活かした産業振興への取り組み

- ・ 食、ファッションを核とした事業による集客の促進  
(食べ飲み歩き、フードエキスポ、うまかもん市、FACo、ファッションウィーク、等)

(4)アジアの拠点都市として成長するための都市づくり

- ・ ILC誘致、福岡空港滑走路増設等の要望・意見表明活動
- ・ 都市交通委員会による市への政策提言(博多部のまちづくり)

(5)基盤の強化

- ・ 「透明性の高い組織運営」、「同質同量の情報共有」への取り組み  
(フラッシュレポートの発行、四半期ごとの事業進捗報告、提言や事業計画策定における意見照会、等)
- ・ 事業ごとの目標の明確化と進捗管理の徹底
- ・ 支援力強化に向けた、センター統廃合など体制の変革

【 評 価 】

- ・ 「出向く」活動を事務局全体に展開できていない(一部のみ)
- ・ 会員の現状・情報を会議所内で共有・活用できていない
- ・ 起業に興味を持つ予備軍の掘り起こしと、創業塾受講後のフォロー強化が必要
- ・ 商談会への出展者発掘や商談後のフォロー活動における事務局内の連携が不十分

- ・ 今後は、労働力人口の減少に対応し、多様な人材の活用や生産性向上に関する支援力の強化が必要

- ・ 食、ファッションに関連する産業への効果の波及が不十分
- ・ クリエイティブ企業と地場企業との連携支援が弱い
- ・ インバウンド(特にアジア)の取り込み強化が必要

- ・ 長期的視点に立った、都心部の回遊性向上や交通網の整備に向けた取り組みが必要

- ・ 部会、議員、会員の声や意見を会議所の施策や活動に反映する仕組み作りが必要(部会再編を含む)
- ・ 会員の拡大が図れていない

	H24年度	H25年度	H26見込
会員数の推移	15,525	15,531	約15,400

- ・ 会館建て替えなど、長期的観点に立った財政計画の策定が必要

## 4. 会員の意見（会員アンケートより）

### （1）事業者の経営上の課題

販売・営業力の強化と、人材の確保・育成支援が重要課題

- ・ 経営上の課題（複数回答）は、「営業力・販売力の強化」、「競合との競争激化」、「市場の伸び悩み」、「人材育成」などが上位となった。
- ・ そのうち、特に重要な上位2つの課題を尋ねると、「営業力・販売力の強化」、「人材育成」が特に多く、その次に「人材不足」があげられた。
- ・ 「営業力・販売力の強化」についても、営業人材の育成や不足をあげる声が多かった。

### （2）事業者が福岡の活性化のために求めること

街づくり・都心整備が、事業者にとって最も大きな関心事  
空港・港湾の整備についても、アジアの玄関口として具体的な問題意識あり

- ・ 福岡の活性化に関しては、渋滞解消や都心部の回遊性向上など、街づくり・都心機能の整備を求める声が多く出された。
- ・ 空港・港湾整備については、自由記述形式で添えられる意見が多く、関心の高さがうかがえた。

### （3）商工会議所や行政に対する意見・期待

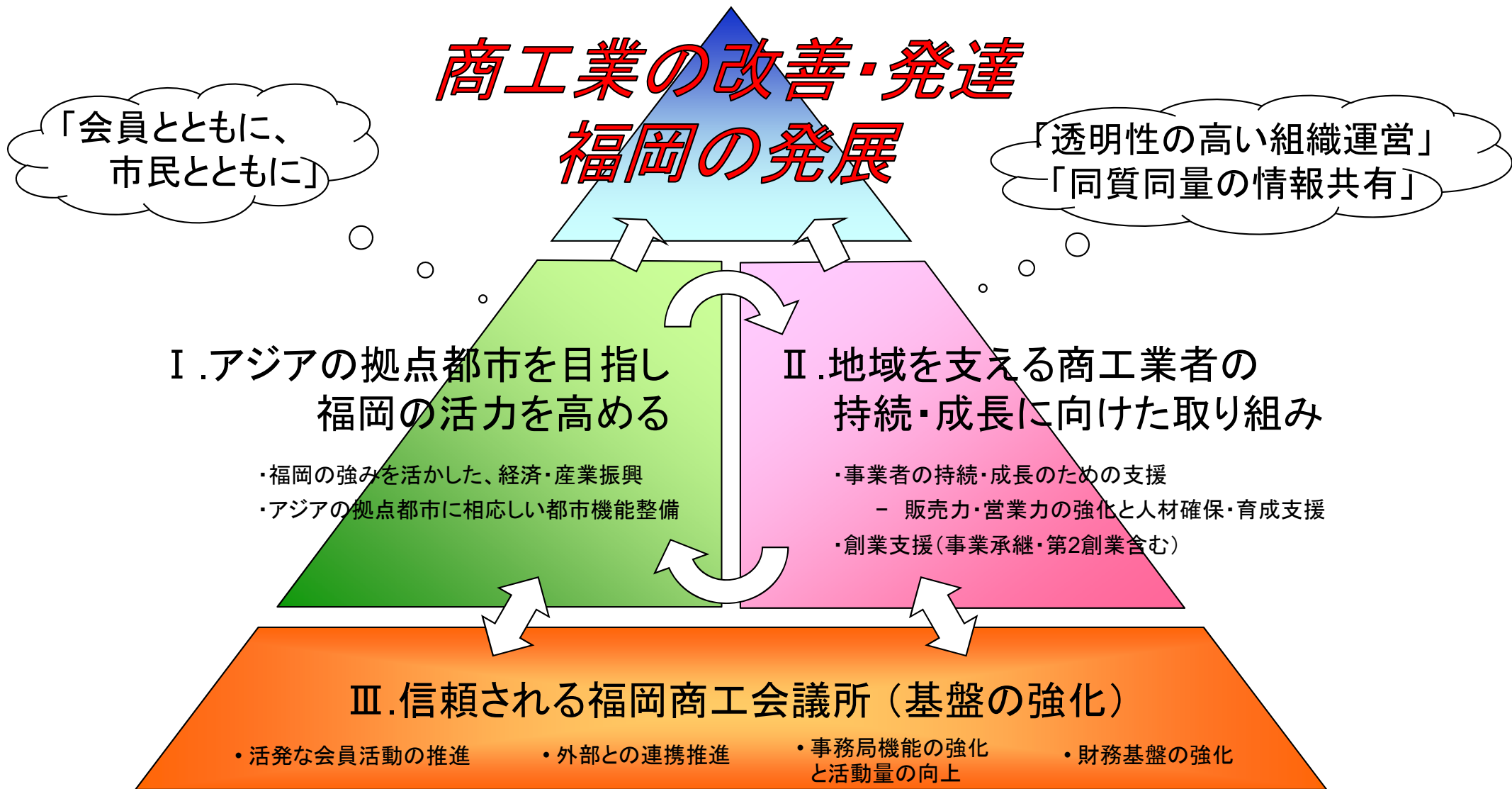
中小企業支援策の充実や使いやすさの向上、商店街対策を含む街づくり、会議所事業の利便性向上・充実などを期待する声が多い

- ・ 特に商工会議所に対しては、経営相談への感謝の声もあったが、会員訪問の推進や支援策を受けやすい環境づくり、事業の効率的な運営などに対する意見が出された。

- ・ アンケート実施時期 : 平成26年9月11日～26日
- ・ 調査対象事業者数 : 任意に抽出した3000社および議員企業114社へアンケート用紙を送付、そのうち 335社 から回答（10.8%）
- ・ 回答事業者の概要 : 回答企業の41.2%が5人以下、77.2%が50人以下の事業所  
業種別の内訳は下表のとおり

	建設業	製造業	卸売業	小売業	運輸倉庫業	サービス業	飲食業	無記入
回答数	63	42	49	38	8	100	16	19
構成比	18.8%	12.5%	14.6%	11.3%	2.4%	29.9%	4.8%	5.7%

5. 福岡商工会議所 中期方針（案）





# 6. 中期の取り組み課題（案）

・「会員とともに、市民とともに」活動するため全員が積極的に出向き、「透明性の高い組織運営」と「同質同量の情報共有」により商工業者の意見を反映した活動を実現する。

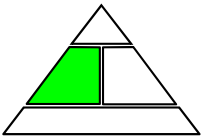
Ⅰ. アジアの拠点都市を目指し福岡の活力を高める		Ⅱ. 地域を支える商工業者の持続・成長に向けた取り組み	
(1)福岡の強みを活かした、経済・産業振興	(2)アジアの拠点都市に相応しい都市機能整備	(1)事業者の持続・成長のための支援	(2)創業支援(事業承継・第2創業含む)
<p>①「食」を通じた関連産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・B2BとB2Cの両面からの取り組み</li><li>・都市ブランド確立に向けた戦略的取組み</li><li>    －国内、アジアに向けた「食」のハブ拠点化</li><li>・加工機械や物流、卸、小売等、関連する産業との連携</li></ul> <p>②「ファッション」を通じた関連産業の振興</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・FACoの推進(目的・狙いに関する事業者と行政との合意形成)</li><li>・理美容や映像・コンテンツ等、関連する産業の集積推進</li><li>・事業者とのネットワークづくりとニーズの把握</li><li>・高度人材の確保支援、「学」との連携推進</li></ul> <p>③「クリエイティブ関連企業」の集積を通じた産業振興</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・クリエイティブ関連企業と他産業の連携推進</li><li>・事業者とのネットワークづくりとニーズの把握</li></ul> <p>④「おせったい」の推進による経済振興</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・地域型商店街への個別支援(商品券、食べ飲み歩きなど)</li><li>・外国人観光客を呼び込むことができる広域型商店街と連携した集客</li><li>・国内外から集客できるイベント、スポーツを活用した経済振興</li></ul>	<p>①アジアから人々を集められる施設の整備・活用</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・観光施設・拠点の整備(歴史や憩いなど)</li><li>・MICE施設の新設・充実</li></ul> <p>②空港、港湾の早期整備</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・福岡空港の平行誘導路整備、滑走路増設</li><li>・大型クルーズ船に対応した港湾整備</li></ul> <p>③将来を見据えた交通網の整備</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・都心部の活性化</li><li>    (天神・博多の回遊性向上、道路事情改善)</li><li>・都市高速道路の延伸整備</li><li>    (アイランドシティ延伸、空港アクセスの向上)</li><li>・長期的・広域的視点でのインフラ提言</li><li>    (日韓海底道路、アジアハイウェイ整備、地下鉄の延伸・利便性向上 など)</li></ul> <p>④「おせったい」の街づくり</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・安全・安心なコミュニティー整備</li><li>・外国からのお客さまの受け入れ態勢整備</li><li>・商店街と連携した、街づくりへの要望活動</li></ul>	<p>①チャレンジする商工業者への質の高い支援の実施</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・人口減少、労働力不足に対応するための生産性向上支援力の強化</li><li>・成熟した産業の事業者への持続・成長支援力の強化</li><li>・伴走型支援による事業者支援の徹底</li><li>・事業改善、再生のための専門家との連携</li></ul> <p>②販売力・営業力強化に向けた支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・販路拡大支援強化への総合的な取り組み</li><li>・海外販路拡大への注力</li><li>・営業人材の育成支援</li></ul> <p>③多様性ある人材確保支援への取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・女性、シルバー人材を含んだ雇用確保支援</li><li>・高い能力を有する外国人留学生の活用促進</li><li>・男女ともに働きやすい職場づくりの支援</li></ul> <p>④人材育成支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・技能教育に関する要望活動</li><li>・専門能力修得に向けた講座メニュー等の強化</li></ul>	<p>①創業希望者の掘り起こしと具体的支援の強化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・大学や技術系専門学校などと連携した、起業家予備軍の興味喚起</li><li>・創業に向けた支援とフォローの徹底</li><li>・福岡商工会議所における知識・ノウハウの蓄積</li></ul> <p>②女性が創業しやすい環境づくり</p> <p>③外部との連携推進</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・行政との連携や、関連機関、事業者との連携推進</li></ul>

Ⅲ. 信頼される福岡商工会議所（基盤の強化）			
<p>①活発な会員活動の推進</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・会員交流の場づくりと仕組みづくり</li><li>・それぞれの事業の発達に最適な、部会再編への取組み</li><li>・部会からの意見が事業計画、施策に反映される仕組みづくり</li><li>・事業計画と連携した委員会活動の活性化</li></ul>	<p>②外部との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・商工会議所の広域連携の推進</li><li>    －福商連、九商連の発信力の徹底強化</li><li>    －アジア地域の商工会議所、日本人商工会議所などとの協力関係づくり</li><li>・行政等との連携強化</li><li>    －行政との継続的な事務協議の実施と、政策立案段階での意見表明と反映</li></ul>	<p>③事務局機能の強化と活動量の向上</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・全職員の経営支援力の向上</li><li>・全職員による「出向く」活動の強化</li><li>・事務局の活動量向上に向けた、意識・仕組みの改革</li><li>・各種事業活動に関する広報の徹底</li></ul>	<p>④財政基盤の強化</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・会館建替を含めた財務計画の作成</li><li>・補助金の縮小も視野に入れた、新たな事業収入の確保</li></ul>

【中期目標・案】

重点方針	狙 い	目標項目	平成26年度 見込み	平成29年度 到達目標	
Ⅰ.アジアの拠点都市を目指し福岡の 活力を高める	食・ファッションの重点分野 で集客をはかり、福岡の経済 振興につなげる	食・ファッションにかかわる 主要イベントの動員数	約 170千人	220千人以上	・H26比で、会議所が行うイ ベント(海外含む)での交 流人口3割増(+5万人)
	クリエイティブ企業との連携 を促進し、新たな成長機会 につなげる	クリエイティブ企業と地場企 業の紹介案件数	実績なし	10件以上	
	都市機能整備に向け、効果 的な提言・要望活動を展開 する	国・県・市のトップに対する 提言・要望回数	6回	3カ年累計で 20回以上	・トップへの提言・要望回数 3カ年でH26比1割増
Ⅱ.地域を支える商 工業者の持続・成 長に向けた取り組 み	商工業者の経営改善、販 売力強化などに向けた支 援を強化する	経営革新、経営改善、事業 計画策定等の提案総数	約 300件	3カ年累計で 1,000件以上	・事業者への提案件数、3カ 年でH26比1割増
	商工業者の販路拡大に向 けた支援を強化する	商談会・見本市等における 商談総数および成約総数	商談:1,500件 成約: 300件	商談:1,600件 成約: 400件	・H26比で、商談100件増、 成約3割増
	創業を希望する方の、準備 から実際の起業までの全 般を支援する	起業塾受講後の起業数お よび資金調達支援件数	起業数 : 28件 資金支援:137件 計 : 165件	3カ年累計で 500件以上	・今後3カ年とも、H26並み の起業支援を継続
Ⅲ.信頼される福岡 商工会議所 (基盤の強化)	商工業者から信頼され、会 員数を増加させる	年度末会員数	約 15,400件	16,000件	・年平均200件の純増をは かる
	ビルの維持・更新や新事業 など、将来に備えた財政基 盤の強化をはかる	各年度収支額 (積立金拠出前)	約 68百万円	100百万円 以上	

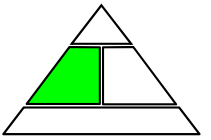




# I. アジアの拠点都市を目指し福岡の活力を高める

## (1) 福岡の強みを活かした、経済・産業振興

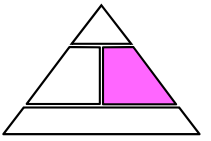
重点方針・課題	取り組みの強化ポイント	関係本部	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
「食を通じた関連産業の振興」 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ BtoBとBtoCの両面からの取り組み</li> <li>－ 都市ブランド確立に向けた戦略的な取り組み</li> <li>－ 加工機械や物流、卸、小売等、関連する産業との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Food EXPO Kyushuとうまかもん市を核とした「ふくおかの食」のブランド化</li> <li>・ 「ふくおかの食」ブランドを活用した集客の拡大と関連産業への波及促進</li> </ul>	商工振興 経営相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ Food EXPO Kyushuとうまかもん市の狙いの明確化と運営体制の強化</li> <li>・ バイヤーの維持</li> <li>・ 本部間連携による出展者の発掘</li> <li>・ 事業者の商談・商品力向上支援の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 海外を中心としたバイヤー発掘、商談数向上</li> <li>・ 海外物産展を活用した海外販路拡大の強化</li> <li>・ BtoB事業者とBtoC事業者の相互乗り入れ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の充実、事業規模拡大による集客の拡大と関連産業への波及効果の実現</li> <li>・ 補助金に頼らないFood EXPO運営体制づくり</li> </ul>	
「ファッション」を通じた関連産業の振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ FACoの推進(目的・狙いに関する事業者と行政との合意形成)</li> <li>－ 理美容や映像・コンテンツ等、関連する産業の集積推進</li> <li>－ 事業者とのネットワークづくりとニーズの把握</li> <li>－ 高度人材の確保支援、「学」との連携推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FACoとF.W.Fの連携、およびF.W.Fを通じた事業者のネットワーク構築による、イベント・集客の拡充</li> <li>・ 行政との連携を通じた理美容、コンテンツなど関連産業への波及効果創出</li> </ul>	商工振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ FACoの目的等に関する行政・事業者との合意形成</li> <li>・ F.W.Fへのファッション事業者の参加拡大</li> <li>・ コンテンツとの連携に関する事例収集</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F.W.Fへの参加業種やエリア拡大(水平拡大)</li> <li>・ 理美容や映像など、ファッションと関連する先端企業との商談事業構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ F.W.Fやコンテンツ産業との商談事業を通じたネットワーク構築、事業者へのフォロー活動を通じた、取り組みの強化</li> </ul>	
「クリエイティブ関連企業」の集積を通じた産業振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ クリエイティブ関連企業と他産業の連携推進</li> <li>－ 事業者とのネットワークづくりとニーズの把握</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 福岡市との連携により、地場企業とクリエイターの出会いの場・仕組み作りに取り組む</li> </ul>	商工振興	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市の担当部局と連携したクリエイティブ関連企業と事業者のネットワーク作り</li> <li>・ クリエイティブ関連企業と地場企業とのマッチングの試行</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ マッチング事業の本格展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ フォロー活動の徹底による、マッチング事業の強化、定着</li> </ul>	
「おせったい」の推進による経済振興 <ul style="list-style-type: none"> <li>－ 地域型商店街への個別支援</li> <li>－ 外国人観光客を呼び込むことができる広域型商店街と連携した集客</li> <li>－ 国内外から集客できるイベント、スポーツを活用した経済振興</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食べ飲み歩きや地域商品券を活用した、商店街への集客促進</li> <li>・ モデル商店街を活用した外国人観光客の集客促進</li> <li>・ ラグビーワールドカップ、オリンピックにおける試合やキャンプの誘致の実現</li> </ul>	<div>経営相談</div> <div>総合企画</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食べ飲み歩きや地域商品券発行における実施団体、エリアの拡大</li> <li>・ モデル商店街の発掘</li> <li>・ 試合、キャンプ誘致に向けた要望活動の継続実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食べ飲み歩き、地域商品券発行と地域イベントとの連携による、集客拡大支援</li> <li>・ モデル商店街の拡大 →</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モデル商店街事例の展開 →</li> </ul>	



# I. アジアの拠点都市を目指し福岡の活力を高める

## (2)アジアの拠点都市に相応しい都市機能整備

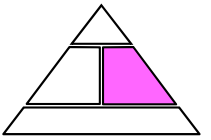
重点方針・課題	取り組みの強化ポイント	関係本部	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
アジアから人々を集められる施設の整備・活用 － 観光施設・拠点の整備（歴史や憩いなど） － MICE施設の新設・充実	・ 市政提言や要望活動などを通じた意見表明活動と、提言事項の実現状況の確認および広報	総合企画	・ 市政提言や要望活動を通じた意見表明 ・ 取り組み状況のモニタリングと実績の広報強化	→	→	
空港、港湾の早期整備 － 福岡空港の平行誘導路整備、滑走路増設 － 大型クルーズ船に対応した港湾整備	・ 市政提言や要望活動などを通じた意見表明活動と、提言事項の実現状況の確認および広報	総合企画	・ 市政提言や要望活動を通じた意見表明 ・ 取り組み状況のモニタリングと実績の広報強化	→	→	
将来を見据えた交通網の整備 － 都心部の活性化（回遊性向上、道路事情改善） － 都市高速道路の延伸整備（アイランドシティ、空港アクセス） － 長期的・広域的視点でのインフラ提言（日韓海底道路、アジアンハイウェイ整備、地下鉄の延伸・利便性向上 など）	・ 福岡の未来構想委員会（仮称）と連携した長期的・広域的視点からの研究および提言	総合企画	・ 委員会の立ち上げ ・ 問題点、課題の整理	・ 対応策、提言事項の検討、研究	・ 提言の策定、提言実施	
「おせったい」の街づくり － 安全・安心なコミュニティー整備 － 外国からのお客さまの受け入れ態勢整備 － 商店街と連携した、街づくりへの要望活動	・ 商店街等の事業者からの意見収集の仕組み作りと、事業者の意見を反映した要望活動の実施 ・ 外国人観光客の受け入れ態勢の整備	総合企画 経営相談	・ 本部関連携による商店街からの意見集約の仕組み作り	・ 商店街の意見を反映した提言活動（市政提言など） （例） － 街の安全、安心 － 免税申請手続きの簡素化 － 案内、主要施設の外国語への対応 など	・ 取り組み状況のモニタリングと実績の広報強化 ・ 実施状況を踏まえた提言活動の実施	



## Ⅱ. 地域を支える商工業者の持続・成長に向けた取り組み

### (1) 事業者の持続・成長のための支援

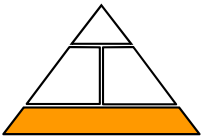
重点方針・課題	取り組みの強化ポイント	関係本部	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
チャレンジする商工業者への質の高い支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>人口減少、労働力不足に対応するための生産性向上支援力の強化</li> <li>成熟した産業の事業者への持続・成長支援力の強化</li> <li>伴走型支援による事業者支援の徹底</li> <li>事業改善、再生のための専門家との連携</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>経営革新、経営改善支援を通じた生産性向上や成長分野進出に関する支援力の強化</li> <li>関係支援機関との連携強化</li> </ul>	経営相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援力強化ポイントの洗い出しと強化</li> <li>関係機関と連携した取り組み事例の発掘と共有</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援の実行およびフォロー活動の徹底（支援事例の蓄積）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>フォロー活動の支援へのフィードバックを通じた取り組みの強化</li> </ul>	
販売力・営業力強化に向けた支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> <li>販路拡大支援強化への総合的な取り組み</li> <li>海外販路拡大への注力</li> <li>営業人材の育成支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商談機会を活用した、販売力・営業力強化支援</li> <li>商工会との連携による、出展者の商談ステージに応じた海外販路拡大支援</li> <li>実務研修講座の充実</li> </ul>	商工振興          会員サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業ニーズの把握と商談会へのフィードバック</li> <li>商工会との商談会実施を通じた連携スキームと商談ステージに応じた商談会の仕組み作り</li> <li>基礎、実践を分けたセミナーの実施</li> <li>営業人材育成メニューの追加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員による商談後の出展者へのフォロー、フィードバックの徹底</li> <li>戦略的な進出強化地域への取り組み</li> <li>営業人材育成メニューの拡充</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商談会と商談後のフィードバックを活用した販売力強化支援の定着</li> <li>商工会の連携事業としての海外販路拡大支援の定着</li> <li>営業人材育成メニューの充実</li> </ul>	
多様な人材確保支援への取り組み <ul style="list-style-type: none"> <li>女性、シルバー人材を含んだ雇用確保支援</li> <li>高い能力を有する外国人留学生の活用促進</li> <li>男女ともに働きやすい職場づくりの支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育施設など子育てする女性が働くために必要な環境整備に向けた要望活動の継続実施</li> <li>女性、シルバー人材、外国人留学生の雇用や環境整備に対する補助・助成の拡充に関する要望活動</li> <li>共済、労災補償保険の斡旋による、中小企業の処遇整備支援</li> </ul>	総合企画       会員サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>国などへの要望実施</li> <li>福商連、九商連活動との連携</li> <li>生命共済、業務災害補償の加入数拡大</li> </ul>	→	→	
人材育成支援の強化 <ul style="list-style-type: none"> <li>技能教育に関する要望活動</li> <li>専門能力修得に向けた講座メニュー等の強化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不足する技術者、技能職育成のための行政による支援策、補助策についての要望活動</li> <li>簿記、販売士を中心とする技能検定の推進</li> </ul>	総合企画    会員サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>国などへの要望実施</li> <li>福商連、九商連活動との連携</li> <li>企業、学校へのPR</li> <li>新規検定の導入</li> <li>新規検定対策講座の導入</li> </ul>	→	→	



## Ⅱ．地域を支える商工業者の持続・成長に向けた取り組み

### (2) 創業支援(事業承継・第2創業含む)

重点方針・課題	取り組みの強化ポイント	関係本部	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
<b>創業希望者の掘り起こしと具体的支援の強化</b> - 大学や技術系専門学校などと連携した、起業家予備軍の興味喚起 - 創業に向けた支援とフォローの徹底 - 福岡商工会議所における知識・ノウハウの蓄積	<ul style="list-style-type: none"> <li>理美容、飲食系専門学校を中心とした創業への興味喚起策の推進</li> <li>農商工の連携に関する創業マインドの掘り起こし</li> <li>創業塾受講者へのフォロー活動の徹底による、創業支援の質の向上</li> <li>先駆者とのパイプ構築等を通じた創業ノウハウやファンド・資金調達に関する情報蓄積</li> </ul>	経営相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>専門学校や組合との連携、農商工連携に関する情報収集、創業希望者掘り起こしに向けた体制作り</li> <li>創業塾受講者に対するフォローの徹底</li> <li>支援事例のフォロー活動への活用</li> <li>事例の発掘と情報の蓄積</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>当該セミナーの立上げ、実施と、課題の把握</li> </ul> →  →  →	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を踏まえた事業の見直し、定着化</li> </ul> →  →  →	
<b>女性が創業しやすい環境づくり</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性創業塾の開催・運営</li> </ul>	経営相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>女性起業家団体などとのパイプ作り</li> <li>女性創業塾開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>他団体と連携した創業塾受講者のフォロー活動</li> <li>交流会を通じたネットワーク構築</li> </ul>	→	
<b>外部との連携推進</b> - 行政との連携や、関連機関、事業者との連携推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>福岡市事業(スタートアップカフェ、特区事業など)との連携強化</li> </ul>	経営相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>連携方法の確立</li> <li>福岡市との共同による創業塾の運営</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>交流会の開催などによる、当所、市、創業者および創業希望者の情報共有</li> </ul>	→	



### Ⅲ. 信頼される福岡商工会議所（基盤の強化）

重点方針・課題	取り組みの強化ポイント	関係本部	平成27年度	平成28年度	平成29年度	備考
<b>活発な会員活動の推進</b> - 会員交流の場づくりと仕組みづくり - それぞれの事業の発達に最適な、部会再編への取り組み - 部会からの意見が事業計画、施策に反映される仕組みづくり - 事業計画と連携した委員会活動の活性化	<ul style="list-style-type: none"> <li>部会交流会やビジネス倶楽部など各種交流会の年間スケジュール化による参加機会の拡大</li> <li>最適な部会再編による部会活動の活性化</li> <li>部会における意見が事業計画や提言に反映できる仕組み作り</li> </ul>	総合企画 各本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種交流会の年間スケジュール化</li> <li>部会再編案の決定</li> <li>部会からの意見集約の仕組み検討</li> <li>委員会体制スタート</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新部会体制、運営体制スタート</li> <li>部会における意見を踏まえた事業計画・提言の作成</li> </ul>	→	
<b>外部との連携強化</b> - 商工会議所の広域連携の推進 - 行政等との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>福商連、九商連の発信力の徹底強化</li> <li>アジア地域の商工会議所、日本人商工会議所などとの協力関係づくり</li> <li>行政との継続的な事務協議の実施と、政策立案段階での意見表明と反映</li> <li>北九州商工会議所との連携</li> </ul>	総合企画 商工振興 経営相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>福商連、九商連の取り組み課題の明確化</li> <li>CEOフォーラムや海外販路拡大等を通じた現地商工会議所とのパイプ作り</li> <li>実務レベルの行政との定例会議の実施・継続</li> <li>相互の事業を活用した福北連携の取り組み開始</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>体制の整備と課題への取り組み</li> <li>協力関係の強化とエリアの拡大</li> </ul> →	<ul style="list-style-type: none"> <li>取り組み実績の積極的な発信</li> </ul> →	
<b>事務局機能の強化と活動量の向上</b> - 全職員の経営支援力の向上 - 全職員による「出向く」活動の強化 - 事務局の活動量向上に向けた、意識・仕組みの改革 - 各種事業活動に関する広報の徹底	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員に必要な知識レベルの整備と昇格・昇進との連動</li> <li>事業の進捗管理の徹底と、定期的な報告・指導の定着</li> <li>活動量向上へ向けた全職員の意識改革と、制度・体制の見直し</li> </ul>	総合企画 各本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員の知識要件の整備と昇格との関係整理</li> <li>目標管理を通じた業務進捗管理と育成の徹底</li> <li>意識教育の徹底</li> <li>労働時間見直し</li> <li>センター統合評価、対応</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>知識要件と昇格の連動</li> <li>進捗管理と育成の徹底</li> </ul>	→	
<b>財政基盤の強化</b> - 会館建替を含めた財務計画の作成 - 補助金の縮小も視野に入れた、新たな事業収入の確保	<ul style="list-style-type: none"> <li>会館建替を前提とした長期的な資金構想と資金捻出に向けた対応策の作成</li> <li>会費の口座振替の推進</li> <li>DCプランを中心とした共済、保険などの推進</li> <li>補助事業の自立化推進</li> </ul>	総合企画 会員サービス 各本部	<ul style="list-style-type: none"> <li>資金計画作成</li> <li>口座振替キャンペーン実施</li> <li>年金(DCプラン)導入</li> <li>補助事業の自立化推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>資金計画に基いた予算運用</li> <li>口座振替キャンペーン拡充</li> <li>DCプランの拡充</li> </ul>	→	<ul style="list-style-type: none"> <li>DCプランの充実</li> </ul>